

高齢者の運転戦略としての安全ゆとり運転

令和3年10月

拝啓 毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当研究会は、交通政策、交通経済等関連する諸問題を中心に、時宜に適ったテーマにより講演会を開催することにしております。

今回は、本研究会の正会員である松浦常夫氏（実践女子大学教授）より「高齢者の運転戦略としての安全ゆとり運転」と題して、お話しいただきます。

高齢ドライバー1700万人の時代、その運転は、本当に危険なのでしょうか？ 高齢ドライバーが事故を起こさないためには、どうすればよいのでしょうか？

本講演では、高齢者の運転戦略として、まず、安全ゆとり運転とは何か、その理論的背景、高齢者事故の統計分析を踏まえて、高齢ドライバーの追従走行実験、運転意識や運転行動に関する面接調査、高齢ドライバーを対象とした補償運転等の実態調査など、さまざまな実験・調査を交えてお話しいただきます。

なお、本講演会は、感染リスクの拡散防止のため収容人数を制限した会場参加とオンライン配信を併用します。参加ご希望の方は、WEBないし電子メールにより事前にお申込みくだされば幸いです。

敬具

記

1. 講師 松浦常夫氏（実践女子大学教授）
2. 講演テーマ 高齢者の運転戦略としての安全ゆとり運転
3. 開催日時 令和3年11月15日（月）15:00～17:00
4. 開催場所 都市センターホテル 7F 701号室／オンライン併用
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL：03-3265-8211
アクセス：<https://www.rihga.co.jp/toshicenter/access>
5. 参加費 無料
6. 参加申込 WEBないし電子メールにより事前にお申込みください。
※オンライン参加をご希望の方には申込時に記載のあったメールアドレス宛に視聴用URLを送信します。
※定員（会場：30名、Zoom：100名）に達した場合、お断りすることがありますので、予めご了承ください。